

3 人をひきつける快適な県づくり



「感動県信州」の創造

◆世界級リゾートとしての魅力的な旅行商品づくりと受入環境の整備、訴求力の高い情報発信を強化することにより、訪れた方の「感動」を呼び起こす観光地域づくりを推進

魅力向上と情報発信強化による「感動県づくり」の推進 ⇒ 別添資料③ P9

「感動県信州」を形づくるアート・スポーツ・アウトドアコンテンツを創造するとともに、誰もが楽しめるユニバーサルな観光地域づくり、それらを核とした情報発信力を強化

世界級リゾートとしてのインバウンド総合戦略の推進 1億7178万4千円(1億1571万円) ⇒ 資料1-3 観光部 No.8、No.9 建設部 No.11

民間事業者等と連携し、訴求力の高い目的型・体験型の旅行商品づくりを進めるとともに、観光地域におけるキャッシュレス化、JRや県内私鉄各社と連携した周遊型交通パス「Nagano Pass(仮称)」の造成、外国人旅行者にもわかりやすい案内標識の整備を促進

観光地域をリードする経営体づくり 6992万6千円(6021万9千円) ⇒ 資料1-3 観光部 No.6、No.7

県観光機構と連携して広域型DMOの形成を促進するとともに、新たに人手不足の厳しい観光業への就業・生産性向上を促進

魅力あるまちづくりと移住・交流の推進

◆快適で賑わいのあるまちづくりに取り組むとともに、信州とかわわりを持つ「つながり人口」を拡大することで、都市部から人を呼び込み、地域の活性化を促進

公・民・学の連携による魅力あるまちづくり 1275万4千円(73万6千円) ⇒ 資料1-3 建設部 No.13

信州地域デザインセンターを設置し、広域的な視点でまちづくりの課題の整理から計画づくりまでを市町村と協働で行い、県内に魅力的な公共空間を創出

(新) 三大都市圏からのUIターン就労の促進 4231万円 ⇒ 資料1-3 産業労働部 No.15の一部

三大都市圏からの移住増加や中小企業の担い手不足を解消するため中小企業へ就労する移住者を市町村とともに支援

農ある暮らしの勧めによる多様な人材の受入 1089万8千円(130万3千円) ⇒ 資料1-3 農政部 No.16

定年帰農や半農半Xなど、農業に魅力を感じている“農ある暮らし”希望者に対し、栽培・販売の方法を学ぶ機会や体験・実践のメニューを提供

移住・交流の新展開 9360万1千円(7469万7千円) ⇒ 資料1-3 企画振興部 No.2、産業労働部 No.8

リゾートテレワーク拠点の整備拡大(3か所→7か所)や都市部の若者との協働による地域課題解決プログラムの実施など、将来の移住・二地域居住に向けた取組を推進

2027年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けたスポーツ振興

◆本県での大会開催に向け、選手の育成を進めるとともに、障がいの有無にかかわらず誰もが気軽にスポーツに親しめる環境づくりを推進

国体開催に向けた選手・指導者の育成強化費を拡充 2億円(1億1315万4千円) ⇒ 資料1-3 教育委員会 No.15

開催地にふさわしい成績を収めることができるよう、2027年に主力となるジュニア層の発掘・強化、指導者育成を充実

障がい者スポーツの振興 7817万6千円(6422万3千円) ⇒ 資料1-3 健康福祉部 No.22

医科学サポート等により選手の競技力向上を支援するとともに、全市町村でのパラスポーツ体験会を新たに開催

地域公共交通の維持・発展

◆生活を支える鉄道やバスなどの公共交通を維持・再構築し、自家用車に依存しない地域づくりを推進するとともに、信州まつもと空港の発展・国際化に向けた取組を強化

(新) 持続可能な地域公共交通の構築 455万4千円 ⇒ 資料1-3 企画振興部 No.7

広域的なバス路線のカルテを作成し、市町村、事業者等とともに交通ネットワークの再構築を検討

地域鉄道の安全性確保、バリアフリー化 4億3247万1千円(1億7781万2千円) ⇒ 資料1-3 企画振興部 No.9

しなの鉄道の車両更新(6両)などの老朽化対策や北長野駅、木曾福島駅のエレベーター設置を支援

信州まつもと空港の発展・国際化 4億3606万円(3億198万7千円) ⇒ 資料1-3 企画振興部 No.10

空港施設の機能強化に向けて調査に着手するとともに、国内線の拡充、国際チャーター便の誘致や国際乗継便の利用促進、空港の施設修繕等を実施

魅力向上と情報発信強化による「感動県づくり」の推進

別添資料③

体感できるアート・スポーツ・アウトドアコンテンツの充実と情報発信力の強化

－ しあわせ信州創造プラン2.0基本目標「観光消費額8,100億円」達成に向けて －

アート

- 東京藝術大学との連携により、アートの力で子どもたちの創造性を育むプログラムを実施
330万円【県民文化部】
- 2021年度の開館に向けた信濃美術館(本館)整備
29億1936万円(14億5984万7千円)【県民文化部】
- 「縄文のビーナス」など国宝の土偶が一堂に会する県立歴史館25周年記念企画展を開催
1938万4千円【教育委員会】
- 魅力的な伝統的工芸品の商品開発や販路開拓・人材育成を支援
1310万7千円(1205万2千円)【産業労働部】

スポーツ

- 武道振興の拠点県立武道館の整備
49億4119万3千円(11億6839万2千円)【教育委員会】
- 県内プロスポーツチーム等と連携し、全市町村でパラスポーツ体験会等を開催
1401万1千円【健康福祉部】
- 東京2020オリンピック聖火リレーの実施に向けた準備
2332万1千円(377千円)【教育委員会】

アウトドア

- サイクリングロード等の整備やサイクルーツリズム専門ウェブサイトによる情報発信
3億2824万8千円【観光部・建設部】
- 着座型スキーの導入支援などユニバーサルな観光地域づくりを推進
966万4千円(454万5千円)【観光部】
- 自然保護センターを拠点としたエコツーリズムの推進
1152万9千円(712万6千円)【環境部】

感動県
NAGANO
の創造

情報発信の強化

- 閲覧者ニーズに応じた訴求力の高い観光・文化芸術ウェブサイトを構築
・県公式観光サイトの全面的リニューアル
3486万6千円(324万円)【観光部】
・文化情報を集約・一元発信するサイト
419万6千円【県民文化部】
- 信州ナビを活用し、利用者の嗜好に合わせた個別情報や、バリアフリー対応施設の情報を発信
1890万6千円(1597万2千円)【企画振興部・健康福祉部】

〔参考〕延べ宿泊者数・観光消費額の推移(長野県)



観光庁「宿泊旅行統計調査」
長野県観光部「観光入込客統計(国共通基準)」